

- 主な内容 -

P 2 | 第19回月山志津温泉雪旅籠の灯り

P 6 | 地域とともに歩む西川町立病院

P 10 | 令和5年度西川町生涯学習総合表彰式



月山朝日観光協会 イメージキャラクター「ガッちゃん」

NETWORK

にしかわ

2024
令和6年
3月号
No.816



出羽三山参詣者が行き交った宿場町を雪像で再現する「第19回月山志津温泉雪旅籠の灯り」が2月3日から25日まで開催されました。町内外から訪れた大勢の方が、ろうそくの灯りに照らされた幻想的な風景を楽しみました。

例年よりも少ない積雪だった今回は周辺の雪を積み上げて雪旅籠を製作。また、5年ぶりに雪旅籠内部に入ることができるようになり、振舞われた芋煮などを味わったり、写真を楽しんだりしました。



第19回 月山志津温泉 雪旅籠の灯り



遠藤つき子さんのデザインで雪旅籠を製作!

今回、「雪旅籠の灯り」の雪旅籠は町内外の方からデザインを募集。たくさんの応募の中から綱取地区の遠藤つき子さんのデザインが採用されました。



遠藤つき子さん

もともと絵や手芸が好きで、募集記事を見つけた時に、どんなのがいいかなと考えながら思い浮かんだデザインを描いてみました。デザインはやわらかく優しい感じの印象にしたいなと思い、「桜」をモチーフにしたものにしたのですが、まさか採用されるとは思いませんでした。製作された雪旅籠を見に行きましたが、とても良かったです。





菅野大志の

「いどばた会議」vol.20

まちづくりに関する活動や近況などを
西川町長・菅野大志が綴ります。

1. 難関の補助事業採択で町政70周年事業！かせぐ課木島くんに感謝！

今年7月27日～28日、町政施行70周年のイベントを開催します。これまで町を守ってくれていた方々に感謝し、「町に住んでよかった!」「誇りを感じられる」行事にしたいと考えています。問題は財源です。

昨年度、西川町がチャレンジした補助金は、17戦15勝1敗1分! 唯一の不採択だった観光庁の事業に今年度も挑戦し、採択を受けました。山形での採択は2件のみ。旅行会社などの民間会社が多く採択を受ける中、町として応募し、3000万円をいただくことができました。これにより(予算の議会承認を前提に)大きな催事を開催できます! ご期待ください!かせぐ課柴田さん、石川さん、木島くん、ありがとう。職員に力がついてきたぞ!!



◀木島くん、お疲れ様でした!

2. 職員の人材育成・職員の意識改革に、ソフトバンクも注目!

現在、西川町への視察が増加しています。当初のテーマは、デジタル活用でしたが、近頃は組織改革に注目されるようになりました。大石田町長やソフトバンク(株)、(株)モンテディオ山形が来町。今後は、鳥取県西部町村長会、山梨県南部町議会などが来町予定です。

人材育成による補助金獲得の主な要因は次の3つと考えます。

- 1 対話意識の徹底と町民を巻き込んだ、不断の対話
 - 2 職員へのノートパソコン提供と情報共有ツール導入により、目的達成のためのチームを容易に編成し、肩書を外した心理的安全な(なんでも話せる)対話ができる
 - 3 つなぐ課設置やノートパソコン配備により早く回答するなど、民間企業に選ばれる町になったこと
- また、デジタル町民の活用について、YTS「提言の広場」や自民党・平将明元副大臣と対談の機会をいただきました。



▲シンポジウム後の平元副大臣(右)



▲(株)日比谷花壇での啓翁桜PR活動



▲早稲田の留学生は1か月滞在!



▲東武トップツアーズ(株)の内定者とドリームクラブさんとの交流

3. 徐々に、民間事業者に選ばれる町になってきました!

会社名	連携内容	町への影響
株日比谷花壇	同社と首都圏での啓翁桜 PR	・啓翁桜の販路獲得 ・観光客(同社ファン)誘客
福邦銀行	企業版ふるさと納税での寄附	・トレイラートイレの寄附
早稲田大学	学生・留学生の実習受入	・町の課題解決への提案・実行 ・外国人目線の観光商品制作
東武トップツアーズ(株)	内定者研修の受入 海外への西川の情報発信	・内定者による雪旅籠の制作 ・観光客の増大

今月の(大)ニュース!

『本年は町政70周年!
職員の努力で国から3,000万円獲得!大イベント開催へ!』



▲町公式LINE



▲オープンチャット

ご登録をお願いします!

4. 対話は大事!対話いただき、ありがとうございました!

今冬は、小山区を除く12地区で対話会を開催することができました。いろいろ気づかなかった課題を教えていただき、助かりました。できるだけ迅速に、また、多くの課題を解決していきたいと思っております。いただいた要望のうち、早速中岫の携帯電話の電波が入らないとの課題に対しては、(株)NTTドコモに要望書を提出しました。

暖冬対策を検討する際、西川町建設クラブさんとの対話から以下の意見をいただきました。

- ・暖冬の際の最低補償金の支援を受けても、仕事がないのは精神的に不健全
- ・今春から働き方改革が建設業に適用される。4月～5月の仕事が少ない。

よって、資金面の支援だけでなく、事業もお願いしたいと思いましたが、3月末までの工期が課題でした。しかし、「債務負担行為」で工事を発注することにより、秋に発注しても、工期を6月まで行うなど、建設業界の仕事の平準化に協力してまいります。雪国だからこそ! 広まってほしいなー!



▲区での対話会、ありがとうございました!



▲NTTドコモ支店長への要望書提出

5. 来年度、生涯学習課・健康福祉課・町立病院をがんばるぞ!

第11回新春町長杯ゲートボール大会は「小山チームの連覇」で幕を下ろしました。おめでとうございます。大会は、2日間にわたる大接戦!表彰式の後には、まるろくさんの美味しいお弁当を囲んでお話をさせていただきました。

また、ドリームクラブさんの「いってみっぺ」では、ミートソーススパゲティを振舞わせていただいたり、ケアハイツさんでのカラオケなどで楽しい時間を過ごしたりすることができました。何歳になっても、ともに助ける、楽しむ、笑顔、運動、チーム、いろんなヒントがここにはありました。

このような、安心して、いきいき健康でいられるような予算を令和6年度は増額しています。

6. つながるくん(タブレット)の配備に西川の未来がかかっています!

「つながるくん」は、町民の皆さまと行政の距離を縮め、安心と楽しさを提供します。また、デジタルを推進する国からの資金を得ることができ、余剰金は、高齢者政策や病院維持の活用につながります! お手間をおかけしますが、この政策には、西川の未来がかかっています。ご協力をお願いします!



▲町長杯ゲートボール大会!
小山チーム、おめでとう!



▲「いってみっぺ」での料理提供

地域とともに歩む西川町立病院



今号から町立病院のトピックスやほっとな話題を紹介していきます！
今回は4月からの新しい診療体制や3月末で退任する黒井先生からのコメント、
他2トピックをお知らせします！

4月からの診療体制

1. 総合診療科外来診療

① 担当医

		月	火	水	木	金
午前	1診	伊藤	伊藤	伊藤	/	伊藤
	2診	/	山川	10:30~ 山 口	山川	/
	3診	9:00~ 山大整形 八島または白井	/	武田	武田	武田
午後	当番医師					当番医師

② 診療時間（風邪症状や熱のある方は「2. かぜ外来」をご覧ください）

- 【午前】 受付：8時15分～11時30分 / 診療：8時45分頃～
- 【午後】 受付：14時～16時 / 診療：15時頃～
- 【夜間】 完全予約制です。当院で治療中の方のみ対象です。
受付：17時～18時 / 診療：17時30分頃～

2. かぜ外来

発熱・かぜ症状（発熱、頭痛、せき、鼻水、喉の痛み、下痢等）がある場合は、感染症対策のため専用の部屋で時間を決めて診察します。来院前に必ずお電話ください。
受付：8時30分～14時 / 診療：13時45分頃～

3. 休日診療

具合が悪くなった時は、休日も診療が受けられます。
※来院前に必ずお電話ください。
※聞き取り内容から判断し、専門の医療機関をご案内する場合があります。

黒井先生、2年間ありがとうございました！



▲黒井正之医師

この度、今年度末をもって西川町立病院から異動することになりました。2年間と長いようであったという間の期間でしたが、たくさんの患者さんに関わらせていただき、よりよい診察が行えるように勉強し、実践してきました。

健康の秘訣を語ってくださった方、救急車で一緒に県立病院まで搬送した方、住み慣れたこの土地で天寿を全うされた方、診察させていただいた方お一人お一人の顔が目に浮かびます。かかりつけ医として少しでもお役に立つことができたのであれば本望です。

春からは新天地で邁進したいと思います。末筆ながら皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

町立病院の照明がLEDになり、明るくなりました！

病院内の照明を蛍光灯からLED照明に交換しました。LED照明は光の発し方の違いで蛍光灯よりも明るく感じます。

電気使用量は約70%の削減が見込まれる試算もあり、病院の環境改善や電気料のコスト削減を図ることから実施。

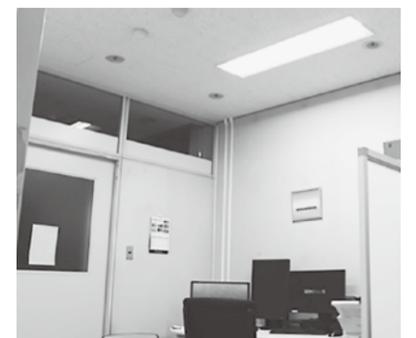
玄関を入られると、以前よりも院内が明るく感じられます。



▲明るくなった待合室



▲昨年7月26日に行われた対話会でもLED化の要望をいただきました



▲診察室も明るくなりました

使ってみませんか？マイナンバーカードの保険証



3月現在、西川町立病院、大井沢診療所、岩根沢診療所でマイナンバーカード読み取り機が稼働中です。簡単操作でマイナンバーカードを保険証として使用できます。操作に自信のない方は、職員がお手伝いします。

病院内ではすべての方にマスクの着用をお願いしています。
病院に来る時は、皆さんマスクをしてきてね。



西川町読書感想文・感想画コンクール 最優秀賞作品紹介

本コンクールは、西川町の小学校・中学校の児童生徒を対象に、読書を通じて得たいろいろな知識や深い感銘を、自分の生活と照らし合わせ、自分の心を磨き、そして自分を見つめることによって、「考える力」「表現力」を育むことを目的に、町教育委員会と町立図書館が募集しているものです。

今年度は67点の応募作品の中から最優秀賞3点、優秀賞6点、佳作6点が選ばれ、表彰されました。

小学生の部(画) 最優秀賞

かがみのなかにぼくがいる

伊藤 大翔さん (西川小2年)

- 書名/かがみのなかのボクとぼく
- 作者/あんずゆき
- 出版社/文研出版



▲伊藤大翔さん



小学生の部(文) 最優秀賞

まよったときにはちようせんしよう

松田 深鈴さん (西川小3年)



▲松田深鈴さん

夏休みにつるおかのおいちゃん、おばあちゃんに会いに行こうと思っていました。長いおとまりをするには、一人でバスに乗っていかねばなりません。妹に、

「つるおか行く。」と聞きましたが、

「いかなう。」と言われて二人で行くのがこわかったので行くことができませんでした。

この本に出てくるたく君は、一人でバスに乗ってやまなし県のおばあちゃんの家まで行きました。地図ちようを見てみたら、山なし県は、とちぎ県よりもさいたま県よりも遠いところでした。

えい。二年生。

読んでいるうちに、わたしは三年生なので、くやしくなっていました。そして、冬休みや春休み、来年こそは、一人でつるおかにバスで行ってみたいと思うようになりました。

本の中では、おるるところでおりなかったように思ってしまったら、一回おりたら、乗るバスが分からなくなってしまうたり、こまったことが次々におきます。わたしだったら、とまどってしまって、何もできなくなってしまうそうです。でもたく君は、そのたび

中学生の部(文) 最優秀賞

普通でいいんだよ

設楽 真倅さん (西川中3年)



▲設楽真倅さん

私は、「カラフル」という本を読んで、思考の世界にも彩りを添えて捉えていきたいと思った。

この本は、死んだはずの「ぼく」の前に天使が現れるところから始まる。そして抽選に当たり、中学生である「小林真」として人生をやり直すチャンスを与えられる。前世で犯した罪を思い出さなければならないという物語である。

「小林真」の人生は実に最悪である。なぜならば、母親、父親、そして初恋相手の知りたくもない事実を目撃してしまうからだ。精神的なダメージを受けた彼は、自分で自分の人生を終わらせてしまった。そんな出来事を知った「ぼく」(小林真)は家族に冷たく接してしまつたのであった。

だが、母親の思いや、父親からの話をきいて、「ぼく」の中にあつた小林家のイメージが少しずつ色合いを変えていく。

それは、黒だと思つていたものが白だったという単純なものではなく、「色だつた」と思つていたものがよく見ると、実にいろいろな色を秘めていた、という感じに近い。黒もあれば白もある。赤も青も黄色もある。明るい色も暗い色も。きれいな色もみにくい色も。角度次第ではどんな色だつて見えてくる。

「ぼく」が「ぼく」の気持ちだつたように、物事を色

で捉えてみると世の中の景色が二変すると私は思う。トラブルに巻き込まれてしまつたり、トラブルの当事者になってしまつたりすると、その瞬間に物事を黒と白の単純な色に捉えがちになってしまう。だが、

黒はいろいろな色を取り込んでいるし、白はいろいろな色を反射している。色はいろいろなところに満ちている。角度をほんの少しでも変えてみると、世の中がカラフルに見える。そんな風に、思考の世界にも彩りを添えて捉えることができれば、豊かな未来が私たちを待っているだろう。

私がこの本に驚いたことは二つある。

一つ目は、衝撃的な結末だ。なんと、「ぼく」が犯した罪は、「ぼくがぼくを殺した」というなんとも言えない意外な結末だった。つまり、「ぼく」の前世は「小林真」だったということだ。これには、著者のさりげない伏線の巧みさが表れていると思う。その著者の発想がともおもしろいと感じた。

二つ目は、表現の仕方だ。「空はまさに青色のキャンパスのようだった。まだなにも描かれていない下地の青。遠く見える団地の上を、かすかに、極細の筆でも走らせたような雲がたなびいている。」

この情景描写は、私がこの本の中で一番好きな表現だ。小林真はとも絵が好きである。そんな彼だからこそ、外を見てそんな風に思えたのだろう。細かい描写が読んでいる私を本の世界に引き込んでいた。

また、登場人物の心情が細かい自然の描写で表されている。思わず、ため息がでてしまつほどの美しい表現がこの本の魅力の一つだと思う。

この二つが私がこの本と出会って驚いたところでもあり、感銘を受けたところだ。

に、となりのせきの人に相談したり、大きな声で助けをもとめたりしています。わたしは、大きな声を出すのがとくに苦手です。だから、自分では大きな声を出したつもりでも、他の人に聞こえるかは分からないので、とても心配です。それに、はずかしがり屋なので、それも心配です。でも、この本を読ん

でいくうちに、もし、相談したり、大きな声を出したりしなければならなかったりしたときには、ゆう気を出してがんばりたいと思うようになりました。

「ぼつけん」と言つと、とくべつな人がするものだと思つていました。でも、この本を読んで、いつもの生活の中にも、ぼつけんみたいなものがかくれていると思ひました。何が起るかわからないからです。

ふだんわたしは、スクールバスで学校に通っています。バスの中ではずかずにいて、まどがわのせきで、いろいろな考えごとをしています。そうして気がつくと、おるることになっているバスでの手前まで来ています。でも、これからは、もっと町を見て、どんなものがあるか、どんなところがあるかをぼつけんのようにさぐつて見てみたい、教えてもらつたりしてみたくありません。

この本を読んで、「まよったときには、ちようせん」と思つようになりました。心配していたらきりがありません。たく君が、こまったときにゆう気を出して、のりこえたように、わたしも何とかできるような気がします。「ちようせん」をくり返すことにより、本当にゆう気や自しんのある自分にかわつていけるのではないかと思ひます。

- 書名/ぼつけんはバスに乗って
- 著者/いとう みく
- 出版社/金の星社

私は、「カラフル」という本と出会って本当にかつたと思つた。

「カラフル」は、決して普通の設定とはいえない。それでも、この小説を読み終えたとき、言葉に表せないほどのどこか安心するところがあった。私は、特にこれといった得意なものはないし、特別な才能もない。私の周りの友達も、スポーツでいい成績をとつたり、絵が上手だったり、その人にしかない才能がある。だから私は、普通であることの不安やもどかしさを感じていた。非凡だと敬遠されれば孤独になるのに平凡と言われる恐怖。そんな不安な気持ちから救ってくれたのがこの本だ。それも決して重い言葉や説教のような言い草ではなく、軽やかに、そしてちよつと涙をさそうように、最後に語りかけてくれる。

「普通でいいんだ。」

森絵都さんのメッセージは、意外と近くにあったのだ。何となく、心が少し軽くなったような気がする。もし、これから生きていく上で私と同じ普通であることにどこか不安を覚えている人がいたら、私はこんな風に声をかけてあげたい。

「普通でいいんだよ。そのままのあなたがいいんだよ。」

- 書名/カラフル
- 著者/森 絵都
- 出版社/株式会社 文藝春秋

第30回丸山薫少年少女文学賞「青い黒板賞」表彰

第30回丸山薫少年少女文学賞「青い黒板賞」に町内外の小中学生から579点の作品が寄せられました。審査員による厳正な審査の結果、28点の入賞作品が選ばれ、奥山杏奈さん(西川中・3年)の「写真」が最高賞となる「青い黒板賞」に輝きました。

最優秀「青い黒板賞」



西川町立西川中学校
3年 奥山 杏奈

「写真」

写真を見比べる

写真も撮った
前にも同じところで撮っていた
とてもきれいだっただがよく見ると何かが違う
同じ場所で撮ったはずだ
少しの違いに気づいた
風の向きや草の長さなど
ほんの少し違う
同じ場所でも撮ったとしても
まったく同じ写真は
もう撮ることができない

最優秀「青い黒板賞」

写真／奥山杏奈(西川中3年)

優秀賞

■小学校下学年の部

- 光のシャワー／悪七竜弥(西川小3年)
- はずがしがりの虫／松田琉雅(寒河江小3年)

■小学校上学年の部

- ランドセル／丹野陽愛(溝辺小6年)
- あいつ／鈴木稀葉瑠(西川小5年)

■中学校の部

- 雨と光／太田琴海(河北中3年)
- いろイロ色／鹿間廉(大江中1年)

入選

■小学校下学年の部

- きつとぼくの親友／渡辺蒼太(寒河江小3年)
- お父さん／日塔愛珠(西川小3年)
- こわい1人のおふる／荒木昊(西川小2年)

■小学校上学年の部

- けんしょう／伊藤諷俐(西川小4年)
- なりたい／酒井愛(西川小4年)
- たいくつな日／古澤俐人(西川小4年)

■中学校の部

- 逆立ち／山賀康平(朝日中3年)
- 難しい／工藤隼斗(西川中2年)
- 思想 夢／庄司伊織(大江中1年)

佳作

■小学校下学年の部

- 乗れたよカー／阿部優莉花(西川小3年)
- 自転車乗れた／飯野琉星(西川小3年)
- 気になる／郷野叶和(西川小3年)
- わたしの宝もの／土田彩巴(寒河江小3年)

■小学校上学年の部

- 太鼓／土田海翔(西川小6年)
- 修学旅行で外国気分／西谷梁(西川小6年)
- おじいちゃん／後藤一稀(西川小5年)
- 担任の土田先生へ／安食菜里(柴橋小4年)

■中学校の部

- 雪化粧／木村幸(陵西中1年)
- 停留所／布川陽菜(陵西中1年)
- おもちゃ／高橋美礼(西川中1年)
- にじ／白田あお季(西川中1年)

(※敬称略)



栄光を称えて…

令和5年度
西川町生涯学習総合表彰式受賞者の紹介

今年度、各分野で素晴らしい成績を収めた町民の皆さんを称え、表彰別にご紹介します。

西川町スポーツ振興功労賞

全国大会において優勝し、西川町にその栄誉をもたらした個人に対しその功績を称える(※敬称略)

- 設楽勝太(立命館大学4年)**
第59回全日本学生カヌースプリント選手権大会
▷男子カヤックフォア1000m▷男子カヤックシングルリレー
- 小野隼人(立命館大学4年)**
第59回全日本学生カヌースプリント選手権大会
▷男子カヤックフォア1000m▷男子カヤックシングルリレー
- 長岡さくら(武庫川女子大学3年)**
第59回全日本学生カヌースプリント選手権大会
▷女子カナディアンペア200m
- 太田隆斗(谷地高等学校3年)**
全国高等学校総合体育大会カヌー競技
▷男子カヤックペア500m▷男子カヤックペア200m
▷男子カヤックフォア200m
- 荒木啓佑(谷地高等学校3年)**
全国高等学校総合体育大会カヌー競技
▷男子カヤックペア500m▷男子カヤックペア200m
▷男子カヤックフォア200m
- 設楽大樹(谷地高等学校3年)**
全国高等学校総合体育大会カヌー競技
▷男子カヤックフォア200m

- 鈴木葉月(谷地高等学校3年)**
全国高等学校総合体育大会カヌー競技
▷女子カヤックペア200m▷女子カヤックフォア200m
特別国民体育大会カヌースプリント競技
▷少年女子カヤックフォア200m
- 鈴木紅葉(谷地高等学校2年)**
全国高等学校総合体育大会カヌー競技
▷女子カヤックペア200m▷女子カヤックフォア200m
特別国民体育大会カヌースプリント競技
▷少年女子カヤックフォア200m
- 佐藤和佳(西川中学校3年)**
JOCジュニアオリンピックカップ全国中学生カヌー大会
▷女子カヤックペア500m
特別国民体育大会カヌースプリント競技
▷少年女子カヤックフォア200m
- 土田琳子(西川中学校3年)**
JOCジュニアオリンピックカップ全国中学生カヌー大会
▷女子カヤックペア500m

西川町スポーツ協会優秀選手表彰

町スポーツ協会の表彰規定に基づき地区大会以上のスポーツ大会で活躍した個人や団体を表彰(※敬称略)

- 栄光賞** ※全国大会において優勝した個人及び団体
- カヌー**▷設楽勝太(立命館大4年)▷小野隼人(立命館大4年)▷長岡さくら(武庫川女子大3年)▷太田隆斗(谷地高3年)▷荒木啓佑(谷地高3年)▷設楽大樹(谷地高3年)▷鈴木葉月(谷地高3年)▷鈴木紅葉(谷地高2年)▷佐藤和佳(西川中3年)▷土田琳子(西川中3年)
- 殊勲賞** ※全国大会において入賞した個人及び団体
※東北大会において優勝した個人及び団体
- カヌー**▷佐藤恵(山形県スポーツ協会)▷白田駿(西川町役場)▷荒木詩月(武庫川女子大1年)▷佐藤岳真(寒河江高2年)▷奥山昊己(寒河江高2年)▷奥山巨紀人(西川中3年)▷佐藤新(西川中3年)▷菅野崇太(西川中3年)▷高橋若菜(西川中2年)▷太田里桜奈(西川中3年)▷高橋美礼(西川中1年)
- サッカー**▷西谷梁(西川小6年)
- 優秀賞** ※東北大会において準優勝または3位入賞した個人及び団体
※県大会において優勝した個人及び団体
- カヌー**▷松田彩杜(谷地高3年)▷伊藤直大(谷地高1年)▷安藤咲稀(谷地高3年)
- バレーボール**▷日塔響生(山形中央高3年)▷黒坂周生(山形中央高3年)
- 水泳**▷荒木脩汰(山形中央高1年)

- 陸上**▷井上朋紀(東海大山形高3年)
- 進歩賞** ※県大会において準優勝または3位入賞した個人及び団体
※都大会及びブロック大会において優勝した個人及び団体
- バレーボール**▷飯野友翔(山形城北高3年)▷太田綱斗(山形城北高2年)▷山崎登生(山形城北高2年)▷西川JVCスポーツ少年団
- ソフトボール**▷石川優香(山形学院高3年)
- 剣道**▷高橋綺乃(山形城北高2年)▷栄光スポーツ少年団(女子)
- 奨励賞** ※都大会及びブロック大会において準優勝または3位入賞した個人及び団体
- 水泳**▷荒木柚優愛(西川中2年)
- バレーボール**▷西川中学校男子バレーボール部▷西川中学校女子バレーボール部
- 剣道**▷西川中学校女子剣道部
- 卓球**▷西川中学校男子卓球部



まちづくりNews

町民と西川ファンが触れ合う ごちゃまぜ対話交流会が初開催

2月10日、「町民・西川ファンごちゃまぜ対話交流会」が交流センターあいべで開催され、町内外から約230人が参加しました。同イベントは町に関心を寄せる人や町と連携協定を結んでいる企業などと、町民の皆さんが交流する場をつくることと町と一般社団法人よんなな会が企画したもので、大学院大学至善館の枝廣淳子教授と遠藤俊英元金融庁長官をゲストに迎えました。

前半は、枝廣教授が持続可能な地域づくりをテーマに講演。地域内でお金や資源が循環することの大切さや理想の社会像を描いてから実現までの計画を練る「バックキャストイング」の手法を紹介しました。その後、枝廣教授と遠藤元金融庁長官、菅野町長の3人が講演を踏まえて「ずっと残り続ける西川町に向けて」と題したトークセッションを行いました。

後半は、交流会が行われ、月山ビールや山ぶどうジュース、軽食と共に、参加者の皆



▲たくさんの方と交流を深めました

さんが持ち寄った一品を楽しみました。また、餅つきが行われ、参加者や菅野町長が息を合わせて餅をつき、ついた餅でお雑煮が振舞われました。和やかな雰囲気の中、参加者は会話を楽しみ親睦を深めていました。

新たな視点で課題解決 早稲田大学学生が事業案を提案

2月29日、早稲田大学社会科学部の学生7人が、観光や交通、教育などの様々な分野でデジタルを活用した地域課題の解決策を考え、事業案を提案しました。

5つのチームがそれぞれのテーマでフィールドワークや町民へのインタビューなどを行い、アイデアをまとめました。

3年菊池隆聖さんは「西川町の良さを実際に見て聞くことができたので、地に足をつけた発表ができたと思う」と話しました。



▲発表の様子

早稲田大学の留学生が町に滞在

早稲田大学留学センターを通して、留学生のモニター・チャ・ミーさんとオーデン・メラニーさんがインターンシッププログラムで町に滞在しました。2月8日～3月7日の期間に、町内の宿泊事業者と月山朝日観光協会で実習を行いました。

観光協会では、町内や周辺自治体の観光スポットを巡り、インバウンド向けの情報発信などをお手伝いしながら、町のイベントや日本文化を体験しました。



▲外国人目線で町の魅力を再発見

日本一の啓翁桜をPR ㈱日比谷花壇と包括連携協定を締結

2月14日、町とフラワーショップ大手の㈱日比谷花壇（本社：東京都港区、宮島浩彰社長）は、花き・花木の生産・販売等を通じた地方創生の実現を目的とした包括連携協定を締結しました。西川町が日本一の生産量を誇る啓翁桜のブランド力向上や、自然を生かした花愛好家向けの観光振興などに取り組んでいきます。

協定式では、菅野町長が「日比谷花壇のお客さんと町民の双方が楽しめる人の循環を生みたい」と、桜に彩られた華やかな会場で将来の展望を語りました。

また、この協定の取り組みの一環として、2月19日から



▲「桜フェア」の様子

25日まで、首都圏を中心とする日比谷花壇の店舗で「桜フェア」が開催されました。フェアでは、町の啓翁桜のほかにも桜のブーケや盆栽など様々な種類の商品が並び、春の訪れを告げていました。



▲締結式の様子

町民との対話を深める 「町長との対話会」を開催

今年度も希望のありました11地区で「町長との対話会（地域座談会）」を開催しました。

対話会では、町長から地域づくりヒアリングでの要望の回答や町政報告が行われた後、町民の方からいただいた質問や意見に対して説明をしました。



▲対話会の様子（網取地区）

▼各地域の参加人数と主な対話内容

地区名	参加人数	主な対話内容
海味	66人	キャッシュレス決済キャンペーン・タブレット配布
吉川	52人	農業の後継者問題・町内での雇用創出
網取	32人	タブレット配布・小水力発電
本道寺	25人	町立病院・木質バイオマス発電所
間沢	35人	キャッシュレス決済キャンペーン・地域おこし協力隊
原	28人	町立病院・キャッシュレス決済キャンペーン
入間	20人	高齢者サロンや運動教室（ミニデイ）
水沢	36人	道の駅にしかわレストラン・高速バスストップ
大井沢	45人	森林公園の管理・自然と匠の伝承館
沼山	40人	福祉バスの運用・通信エリアの拡張
睦合	52人	三山電車・高齢者大学

まちづくりNews

タブレット

各世帯へ「つながるくん」配布を進めています!

「つながるくん」の配布状況

●配布率 (3月11日現在) 町全体: 59%

地区	大井沢	志津	月山沢	月岡	本道寺	入間	小山	沼山	原	吉川	岩根沢	綱取	間沢	海味	睦合
配布率	87%	36%	50%	69%	90%	62%	100%	68%	79%	63%	44%	76%	52%	48%	56%

●デジタル推進員が配布に覗きます

「つながるくん」の配布では、デジタル推進員や町の職員が訪問しています。事前連絡のうえ、ご自宅へ設置に伺いますので、ご協力をお願いいたします。



▲配布の様子

「つながるくん」講習会

デジタル推進員による「つながるくん」講習会を各地区で行っています。2月は主にタブレット端末へ触れたことのない皆さんに基本的な操作体験会を行いました。3月からは文字入力やインターネットなどの講習会を開催いたしますので、ぜひご参加ください。

また、「つながるくん」をより身近に感じていただけるよう、町でも検討を続けているところですが、利用されている皆さんからの要望も反映していきたいと思っておりますので、ぜひご提案ください。



▲講習会の様子

「つながるくん」Q&A

Q1.充電ができていない、充電が無くなった時の対応は?

A. 充電ケーブルの先端のシルバーの端子が見えなくなるまで挿し込み、充電をお願いします。

Q2.操作が分からなくなった場合は?

A. 便利機能から「つながるくん使い方」を見てみてください。

Q3.「トップにもどる」ボタンが消えた場合は?

A. 電源ボタンの長押し → 再起動してみてください。

【お問合せ先】 西川町 つながるくん担当
Tel: 0237-74-4403
Mail: digital@town.nishikawa.yamagata.jp



「青い黒板賞」創設30周年記念事業 「詩の朗読演奏会」が開催されました

2月24日、交流センターあいべ大ホールで、丸山薫少年少女文学賞「青い黒板賞」創設30周年記念事業「詩の朗読演奏会」が開催され、山形市「朗読の会 幻耶」が朗読と音楽のソノリテ共演の素晴らしい詩の朗読が披露されました。

青い黒板賞は西川町内外の小中学生の詩作活動を奨励するために、平成6年度に創設されたものです。

今回、第1部では丸山薫の岩根沢での生活のエピソードとともに岩根沢で書いた詩を10編、第2部では青い黒板賞の第1回から第30回までの最優秀作品を、音楽にのせて朗読いただきました。また、第30回となる今年の最優秀作品については受賞者の奥山杏奈さん(西川中3年)が詩の朗読を行いました。

「幻耶」の抑揚のある情感たつぷりの朗読とフルート、クラリネット、ハープの生演奏で表現される詩の世界に会場全体が魅了され、あっという間の1時間となりました。発表された詩は、以下の通りです。



▲生演奏で詩の世界に浸る

(第1部)
青い黒板／仙境／高い村／鶴部／鳥達／美しい理想／北の春／白い自由画／母の傘／人目をよそに

(第2部)
「どうすべ」／漢字テスト／風の歌／団欒(だんらん)／たいようのにおい／しりとりに／人にはつくりだせない大作／太陽の服／ブラコンのつたら／タヤゲがとびこめよ／月／やったあ／すみっこ／お父さん／新しい朝／うみ／ぼくはかげ／本の世界／たのしいつぼう／花／手／カマキリのきもち／くびながりゆうをみつけたよ／七等星／ゆきのにおい／虹／石／写真

企業版ふるさと納税寄附企業に 感謝状を贈呈

森興産株式会社



森興産(株)(本社:大阪府大阪市)から企業版ふるさと納税を活用したご寄附をいただきました。
2月10日、菅野町長より森隼人代表取締役が感謝状が贈られました。

株式会社ジンテック



(株)ジンテック(本社:東京都千代田区)から企業版ふるさと納税を活用したご寄附をいただきました。
2月10日、菅野町長より柳秀樹代表取締役が感謝状が贈られました。

リックイービジネスソリューション株式会社



リックイービジネスソリューション(株)(本社:東京都千代田区)から企業版ふるさと納税を活用したご寄附をいただきました。
2月13日、菅野町長より澁谷耕代表取締役が感謝状が贈られました。

▼寄附活用事業: AIを活用した周遊型観光

▼寄附活用事業: ONSENガストロノミー

Congratulations!

～おめでとうございます～

それぞれの道で輝く皆さんの功績を称え、ご紹介します。

※敬称略



▲荒木ひかりさん

全国農業大学校等プロジェクト発表会・意見交換会において出身の荒木ひかりさん(睦合)が最優秀賞を受賞しました。荒木さんは、プロジェクト発表・養成課程の部で、「自給飼料活用による肥育牛生産技術の検討」と題して発表。世界的にひっ迫し高騰する牛の「エサ」に着目し、研究を重ねた結果、輸入飼料に頼らなくても肉質や食味を落とさず、コストを削減できるとを証明しました。

受賞した荒木さんは、「研究は十分に行えたと思うので自信を持って発表することができた。結果には驚いたが、徐々に実感が湧いている。春からは地元の牧場に就職するので、高品質の肉牛を生産できるように頑張りたい」と話しました。

令和5年度全国農業大学校等プロジェクト発表会で荒木ひかりさんが最優秀賞を受賞

稼ぐ・つながる・支え合うまちづくりを加速します！

令和5年度1月・2月補正予算の概要

令 和5年度一般会計補正予算(1月・2月補正)が議会で承認されました。この度の補正予算では、第7次西川町総合計画の基本目標に掲げた事業を推進するほか、この冬の暖冬対策及び建設業界の働き方改革のための債務負担行為の追加に関する予算を盛り込んでいます。

1月補正 2億1,994万円増

2月補正 債務負担行為の追加のみ

当初予算と合わせた予算規模は76億3,622万円!!

①「稼ぐ!」

★(歳入)ふるさとづくり寄附金 /1億5,000万円



ふるさとと納税の寄附金額が目標を大幅に超える見込みのため歳入を増額します。

ニーズベース	課題解決	経済循環	関係人口	持続可能	財源確保
○	○	○	○	○	○

つなぐ課

②「つながる!」

○関係人口創出事業/990万円



西川町ファンクラブでお友達紹介キャンペーン等の新たなキャンペーンを実施します。

ニーズベース	課題解決	経済循環	関係人口	持続可能	財源確保
○	○	○	○	○	○

つなぐ課

③「支え合う!」

○非常備消防に要する経費/54万円



南梅沢地内のサイレン修繕工事を行います。

ニーズベース	課題解決	経済循環	関係人口	持続可能	財源確保
○	○	○	○	○	○

総務課

○債務負担行為の追加

令和6年度に実施予定の町道改良事業等を令和5年度中に前倒して契約し、工事発注の平準化と工期の柔軟性を図ります。

・追加した債務負担行為

町道本道寺線ガードレール補修工事	町道一本松岩根沢線ガードレール補修工事
町道桂林西岩根沢線側溝整備工事	町道石倉横岫線側溝整備工事
町道小原線側溝整備工事	町道大沼公園線道路災害復旧工事
旧川土居小学校駐車場整備工事	

※「債務負担行為」とは将来にわたって経費を支払う約束をすることです。今回の場合は、工事の契約及び発注は5年度に行い、6年度に経費の支払いを行う約束をしました。

成績

男子	女子
準決勝 VS 河北中 2-0	準決勝 VS 大江中 2-0
決勝 VS 陵西中 2-0	決勝 VS 陵西中 2-0

2月10日に寒河江市民体育館で第52回西村山地区バレーボール協会長杯中学校バレーボール大会が行われ、西川中のバレーボール部が男女ともに優勝しました。男女そろっての優勝は2年連続となりました。

西川中男女バレーボール部が優勝！ 第52回西村山地区バレーボール協会長杯



▲男女バレーボール部の皆さん

切磋琢磨で技術を磨く 難関の珠算検定試験1級に合格!

公益社団法人全国珠算教育連盟が主催する珠算検定試験の1級に齊藤真桜さん(西川小5年)と渋谷柚季さん(西川小5年)が合格しました。珠算検定試験の1級は乗算、除算、見取算の3種目に加え、伝票算、暗算、応用計算のうち2種目を選択して行う試験です。

齊藤さんは「1級の勉強は難しかったが、次に受ける段位合格を目指しもっと頑張りたい」、渋谷さんは「1級に合格できて良かった。次に受ける段位と暗算の勉強を頑張りたい」と話しました。



▲左から菊地みえ子先生、渋谷柚季さん、齊藤真桜さん、菅野町長

伊藤貢先生の
**元気アップ！
運動教室** PART308



今月のテーマ：
自分スタイルで無理なく
健康づくりに取り組みましょう！

股関節まわりのストレッチ！
もも上げ⇔後ろ伸ばしを繰り返しましょう！（片脚10往復）

●の部分意識して伸ばしましょう。



手の位置を
目標にしまし
ょう！



姿勢を真っ
直ぐに保ち
ます。
バランスがと
れない方は、
壁や椅子など
につかまり、
安定した状
態で行いま
しょう。

足先はできるだけ遠く
に伸ばしましょう！

●注意点

- ①体に痛みを感じたときは、運動を中止してください。
- ②可動域制限がある方は、無理のない範囲で行ってください。

参考・引用資料
※1 厚生労働省HP 身体活動・運動の推進 健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023
<https://www.mhlw.go.jp/content/001194020.pdf>

令和6年1月に厚生労働省が「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」を策定しました。（※1）身体活動・運動分野の取組を推進する関係者向けの情報になりますが、推奨事項や参考情報がまとめられています。
「個人差を踏まえ、強度や量を調整し、可能なものから取り組む」「今よりも少しでも多く身体を動かす」が全体の方向性です。自分の健康状態・体力状況・ライフスタイルなどに合わせた「自分スタイル」で、できることから健康づくりに取り組んでいきましょう。策定された内容は、少しずつ紹介させていただきます。
西川町では毎週水曜日の14時から西川町民体育館で「楽楽運動教室（奇数週）」、「ゆる楽運動教室（偶数週）」を定期的に開催しています。教室は健康運動指導士が担当し、それぞれの身体に合わせた運動です。自分に合う運動を知る機会・確認する機会としても、ご活用ください。たくさんの方のご参加をお待ちしております。



元気 歯ツラツ 西川っ子！

今年度、年長児のむし歯ゼロのお子さんへ表彰を行いましたのでご紹介します。また、12月6日と2月21日に実施の3歳児検診において、むし歯ゼロのおともだちもご紹介します。

むし歯ゼロ
年長児



かわさき こはる
川崎心陽さん



おおた よう
太田謡さん



たかはし ゆうき
高橋紬希さん



あきば てつはる
秋場徹晴さん



あらかい そうが
荒木蒼雅さん



いいの わかな
飯野和奏さん



ふるさわ ゆい
古沢唯愛さん



おくやま そうた
奥山創太さん



いとう あさ
伊藤愛紗さん



いとう とみひさ
伊藤登美久さん



たかはし かほ
高橋香帆さん



あらかみ いつき
新宮稜輝さん



さとう そら
佐藤想依さん



放課後子ども教室にしかわ

◆活動紹介◆

西川町食生活改善推進協議会（会長：齊藤恵美子さん）の推進員5名と町の管理栄養士の今野康子さんによる指導のもと、おにぎり作りをしました。「おにぎり三兄弟」と題し、枝豆チーズ、鮭、塩昆布の3種類の具材を使用。子どもたちは、慣れない手つきで白米に具材を混ぜ合わせ、ラップを使って丁寧に形を整えていました。出来上がったおにぎりはお土産にしました。



放課後子ども教室にご協力いただける方、子どもたちと一緒に活動したい持ち込み企画がある方など大募集中です！

【お問い合わせ】
学校教育課
TEL：0237-74-2114

むし歯ゼロ
3歳児



しばや まひろ
渋谷菜広さん



いとう うた
伊藤羽汰さん



さとう たくま
佐藤拓磨さん



すずき ひまり
鈴木陽菜さん



これからも健康な歯を守っていきましょう！



あらかい つぐみ
荒木愛美さん



いとう まどか
伊東まどかさん

保育目標

- 雪のようにきらきら輝く子 ●緑のようにやさしくあったかい子
- 太陽のようにつよくたくましい子



▲煙を吸わないように口を手で覆いました

西川分署の方と一緒に煙体験が行われました。普段できない貴重な体験です。「煙は上にいくので、姿勢を低くすると前が見えます」「お友だちと手をつないだり、洋服をつかんだりして、離れないでついて行くと怖くないです」と消防士の方からアドバイスをもらって、挑戦した子ども達です。全員約束を守り、落ち着いて体験することができました。

「煙体験」

2月8日

保育園コーナー



▲みんなで「ひなまつり」を満喫しました



ひなまつりを楽しみました。幼児(3〜5歳)のお友だちは、縦割りでゲームなど交流を楽しみました。未満児(0〜2歳)は、「月山エクササイズ」を踊って盛り上がりました。今年は元気いっぱいひなまつりでした。

「ひなまつり」

3月1日



▲5年生との交流会



▲卒園記念のプレゼントづくり

卒園式を目の前にして、保育園生活ラストスパートの年長(そら組)さんです。楽しい思い出をありがとう。西川小学校のお兄さん、お姉さん、よろしくお祈りします。

「思い出」

「2月のイベント」

ぽっかぽかコーナー



▲びよびよルーム



▲ジョー先生のハッピータイム

来年度も楽しい企画を予定していますので、どうぞ遊びに来てくださいね。

地域おこし協力隊通信

1年間の活動を報告しました！

3月9日、交流センターあいべで地域おこし協力隊による「ふれあいまつり」が開催され、約130人の方が参加しました。隊員16人が活動報告と料理や花の販売などを行いました。

報告会では、16人の隊員が1年間の活動の成果や課題などをスライドショーや動画で報告。サウナで熱波を提供している隊員は、タオルを使った実演を披露すると会場は盛り上がりを見せました。報告会の最後には、今年度で退任する5人の隊員が挨拶しました。

報告会後は、隊員出身の郷土料理や町民の方から教わった料理、花などの販売をしながら、参加者の方と触れ合いを深めていきました。



▲報告会の様子



▲地域おこし協力隊の皆さん



▲参加者と交流

図書館さ、いぐべ〜。

お問い合わせ
西川小学校図書館 ☎85-0077

文学賞受賞展2024を開催しています

3月の恒例となりました、文学賞受賞展。今年も本屋大賞ノミネート作品とともに展示貸出をしています。今年は何の本が大賞になるのかぜひ予想してみてください。

読みたい本が貸出中の時は予約もできます。カウンターで承りますのでぜひご来館ください。



皆さんの周りの身近な話題をお寄せください。つなぐ課町民つなぐ係

0237-74-2112 tsunagu@town.nishikawa.yamagata.jp



▲メール送信

「月山俳句大会」紙上開催 「月山」に思いを馳せた作品が勢ぞろい

昨年10月1日から11月30日にかけて第33回月山俳句大会が行われました。今回も紙上開催となりましたが、全国各地の延べ93名から186句が寄せられました。作品の中から、町長賞と各選者によって選ばれた特選作品をご紹介します。

町長賞・鈴木正子先生選	河北町	後藤 貞義
月山の 懐に住み 薬喰		
山田貴世先生選	近づけり	酒田市 菊地 秀雄
冬菜負う 母の大きく		
阿部月山子先生選	凍み大根	神奈川県 宮沢 久子
月山の 風は揺りかご		
工藤稲郎先生選	山形市 鹿野 明彦	
錦秋の 稜線を往く		

リサイクル活動で車いすを寄贈 西川小・中学校車いす寄贈式

この度、西川小学校と西川中学校がアルミ缶回収活動のリサイクルで得た収益金で車いす2台を購入しました。車いすはケアハイツ西川とこしえ西川に1台ずつ寄贈され、2月16日に西川小学校で寄贈式が行われました。

施設の方からは、「皆さまの温かい気持ちありがとうございます」と感謝が伝えられました。



▲小・中学生の力が大きな助けとなります

白銀のコートで熱い戦い! 第11回雪上バレーボール大会開催

2月11日に第11回雪上バレーボール大会in西川町が開催され、県内外から32チーム、約200名のバレーボール愛好家が月山の麓に集結し、熱戦を繰り広げました。

例年は町民スキー場を会場としていましたが、今年は少雪のため弓張平公園パークプラザに会場を移して行われました。

参加者は、吹き続ける強風に苦戦しながらも、西川町でしか味わえない冬のバレーボールを楽しんでいました。



▲慣れない雪上コートでも白熱の戦い

西川分署の庁舎が改修され、 救急車も新しくなりました

西村山広域消防西川分署では、庁舎を改修し、救急車を更新しました。

庁舎は消防施設長寿命化計画に伴う改修で、昨年6月から11月まで行われました。

救急車は、1月から新しくなり、新型の生体監視装置が搭載されています。今後も、最新の車両・救急資器材を活用し、町民の安全・安心を守っていきます。



▲新しい救急車

冬の西川でおもてなし 駐日モルドバ大使ご夫妻が来町

2月24日～26日に在日モルドバ大使館のドゥミトル・ソコラン大使夫妻が来町されました。モルドバ共和国と町は、東京2020オリンピックでホストタウン協定を結んだことをきっかけに交流を重ねており、大使の来町は今回で2回目となります。

これまでは、カーナーを通じた交流が主でしたが、今回の来町ではカーナー関係者以外の町民の方々とも交流を持つことができ、今後も継続した交流を行っていく予定です。

2月25日は、大使夫人のタマラさんが講師となり「マルツイシヨール」の細飾り手芸教室が開催されました。「マルツイシヨール」とは東欧圏で行われている赤と白の飾り紐で春の訪れをお祝いするお祭りです。参加者は、お祭りの由来となった伝説などの説明を受けながら、楽しく細飾り作りながら交流を図りました。

最終日の26日は、西川小学校と西川中学校を訪問しました。小学校では全校児童と給食と一緒に食べた後、6年生の教室で特別授業を行いました。中学校では、モルドバ共和国の成り立ちや大使の仕事などについて講話を行い、大使が生徒たちからの質問に答えるなどして、同国への理解を深めました。



▲マルツイシヨールの作り方を丁寧に教えていただきました



▲大使と一緒にワインを楽しむ参加者

楽しく汗を流し、競う スポサポ西川でミニバドミントン大会開催

2月24日、スポーツサポート西川主催のミニバドミントン大会が町民体育館で行われ、町内外から20名が参加。ランダムにペアを組み、ダブルスで試合を行いました。バドミントンは、レクリエーションのイメージとは異なり、スポーツのなかでも運動量が非常に多い種目です。

参加者は、久しぶりに運動する方も多く、歓声や悲鳴を上げながらバドミントンを楽しんでいました。



▲試合の様子

スポーツサポート西川で 体力づくり・仲間づくりを始めませんか?

スポーツサポート西川では、会員を募集しています。月～金曜日の夜に各種教室を開催していますので、気軽にご参加ください!

【場 所】

町民体育館、交流センターあいべなど

【開催中の教室（3月時点）】

- ・軽スポーツ教室(卓球・バドミントン等):月曜日19時～
- ・かけっこ教室:月曜日&水曜日19時～or19時30分～
- ・ヨガ教室:火曜日19時30分～
- ・けん玉教室:水曜日18時～
- ・英会話教室:木曜日19時～
- ・それぞれの筋トレ教室:木曜日19時～
- ・ゴムチューブで筋トレ教室:木曜日19時30分～
- ・ジャズダンス教室:金曜日19時～

※詳しくは二次元コードを読み取り、スポーツサポート西川公式LINEからお問合せください。



西川町公式ホームページをリニューアルしました!

【トップページ】



【施設ページ】



【記事ページ】



町の情報をもっと探しやすく、わかりやすく皆さまにお届けするため、公式ホームページを3月7日にリニューアル公開しました。

新しいホームページでは、目的のページを探しやすく分類し、西川町の魅力があふれるデザインに仕上げました。



にしかわ保育園や町立病院などの施設ページも新しくなりました!

※ページ下部の二次元コードよりアクセスできます。

今月の表紙

2月18日に開催された道の駅にしかわの冬まつりで、町内の有志団体「ままαs」が、能登半島地震の支援募金活動を行いました。被災された方々への力になりたいと同様の活動を町内のイベントで計3回行い、93,418円の支援金が集まりました。

3月3日、集まった支援金が菅野町長に託され、石川県志賀町へと届けられました。今後も同団体では、支援活動を継続して行なっていく予定です。



西川町について詳しく知りたい方、ご意見・お問い合わせなどは、町のホームページ<https://www.town.nishikawa.yamagata.jp/>をご覧ください。



3/1 現在の人口と世帯数 人口 男 2,259人 女 2,375人 計 4,634人 世帯数 1,799 ()は前月比 (-1) (-4) (-5) (-2)

